



関西地区の福島原発行動隊および賛助会員の皆様

福島原発行動隊 関西地区 第二回研修会

やっと、第二回研修会を開催する運びになりました。

是非、ご参集くださいますよう、よろしくお願いいたします。

●開催要領

◇日程 5月19日(土) 13:00 スタート

◇場所 大阪保健福祉専門学校本校 11階の講義室および実習室の2教室
大阪市淀川区宮原 1-2-47 (新大阪駅前)
地図: <http://www.ochw.ac.jp/access>

◇対象者:

福島原発行動隊の行動隊員および賛助会員、防災士及び一般の方
先着順 約50名まで

◇申し込み先: 関西地区代表 中川吉基

メール: yoshi-n@df7.so-net.ne.jp 携帯電話: 070-5022-5130
(お申し込みは上記のメールアドレス、電話にお寄せください)

◇参加費用: 1,000円

下記の口座にあらかじめ振り込んでいただくか、当日お支払いください。
(郵便局の口座をお持ちの方は振込料は無料です)

郵便局京都店: 店番号 448 普通預金口座番号 4151521 名義: 中川吉基

◇開催場所についてのご注意

大阪保険福祉専門学校へのアクセスは本学校のホームページをご覧ください。
但し、判りにくいと思いますがご迷惑になりますので学校側には電話をしないで下さい。まず、ホテルラフォーレをご確認下さい。地下鉄新大阪駅の一階を出てそのホテルラフォーレを右に曲がって下さい。福祉専門学校、大学、ハイテク専門学校があり、JRの踏切を右手に見て道なりに左に曲がるとすぐに大阪保険福祉専門学校があります。お分かりにならなかったら中川までお電話下さい。

●研修会概要

◇研修会タイトル

～福島第一原発で何が起きたか？これからどう収束するか？～
(福井の原発についても解説)

◇当日の時間割

13:00～13:10 挨拶

13:10～14:40 講義 講師：高山和彦氏

休憩

15:00～16:30 実習 講師は J-Village 研修済の方々、測定器等 使用)

休憩

16:30～17:00 まとめ、意見交換など

◇主な講義内容

1. 我が国の原子炉と原子力発電所について
2. 福島原子力発電の現状と今後の収束
3. 我が国の原子炉と原子力発電所について (大飯原発、もんじゅの解説も含む)

高山和彦氏プロフィール

原爆国日本の悲劇を見て、原子力というエネルギーを平和利用として役立てたいと考えて原子力の世界に入られたそうです。

東芝の研究所で原子炉研究に携わった後、浜岡原子力発電所 1～3 号機の設計、試運転、定期点検、大改造工事の計画と現場管理を 20 年行って、原子力一筋で 40 年になられます。現在、福島原発行動隊員

◇主な実習内容

J-Village 研修済の方々の指導の下で実施

1. 簡単な計測器の原理と構造
2. 計測の方法と注意点
3. 線源から離れると、また、遮蔽物を置くと線量はどう変わるか
4. ホットスポットを見つける (表面汚染検査)
5. 前項の応用問題として、皆さんで宝探し

次回の 第 3 回 研修会は次のような内容で考えております。

- ・福井の原子力群は本当に安全なのか。
- ・長年の研究の成果を踏まえて、海老澤徹さんを講師に予定しております。
- ・日程は、後日お知らせいたします。

また、第 4 回、第 5 回と研修会を予定しております。